

賛助会員紹介

細川毛織株式会社

明治43年、毛織物の産地「大阪・泉大津」で初代・細川伊之助が織物業を創業しました。当初は真田紐を生産していたと伝えられています。その後、製造品目は真田紐から毛布に移り、そして第二次大戦後はコートやジャケット向けの服地に転換。この10年ほどは薄手のストール向け生地を中心に生産しております。

主力商品である、カシミア100%のストールは、80番糸という極細糸を平織でざっくり織り上げたもので、驚くほど軽く、それでいてふんわり柔らかく、一年を通じて使えるものです。

この生地は、自社のストールブランド「Hosokawa」で使用しています。自社ブランドは、「TDA×新宿伊勢丹」のコラボイベントをはじめ、百貨店の期間限定ショップに積極的に出店。藍染め・墨染め・ベンガラ染め・草木染めなどで一枚一枚丁寧に染めあげたストールは、ブランドスタート5年目を迎え、多くのファンに支持されています。また、自社ブランド以外にも、数多くのデザイナーブランドやストール作家の方にご使用いただいています。インクジェットプリント、製品染め、手描き友禅、絞り染めなど、様々な技法でストールに仕上げられます。

現在はテキスタイルデザイナーでもある4代目の細川博が、生地の企画・設計を行っております。自社では生産設備は保有しておらず、国内の紡績から原糸を仕入れ、長年お付き合いしている機屋さんと製織、織りあがった生地は主に泉大津の染色整理会社で仕上げを行っております。



荒井株式会社

荒井株式会社は創業より63年、日本有数の織産地「福井」で育まれた会社です。明治時代より続くこの地の伝統産業である「絹織物」。弊社はこの「絹〜シルク」に特化したモノづくりを行っております。

主な事業内容は、「服地・服飾雑貨・産業資材向け生地の製造販売」「ストールの製造販売」、そして創業時より続く「着物用羽二重縹裏の製造販売」です。全てシルク100%の素材が中心となります。

以前は、婦人服地、ストール、着物など服飾向け用途がほとんどではありましたが、ここ近年では非衣料品(産業資材、光学機器部品)向け素材の製造にも取り組んでおります。シルクの特徴である光沢感や優しい肌触りだけでなく、シルクにしか発揮できない様々な機能性が他分野に応用されております。

私自身、20代は絹布の会社に8年間勤務しており、ほぼアパレル向けの商いが中心でありましたが、福井へ戻り家業を継いで天然繊維の中で唯一の長繊維であるシルクの魅力を改めて知ることになりました。

貴協会の会員となりその魅力を発信する絶好の機会をいただき、日本テキスタイルデザイン協会様と伊勢丹様との企画であります「ジャパンテキスタイルのみの市@伊勢丹」に出店させていただいております。そこでは、私たち作り手が直接消費者の方々に素材の魅力や産地のモノづくりをお伝えし、直接見て触れてシルクをより身近に感じ取っていただいていることを実感しております。

今後、シルクなど自然界からなる繊維は、科学・バイオ技術の応用によって未知なる分野への用途開発が可能になっていくことと感じております。

荒井株式会社はこれからも様々な分野へ、神秘的に満ちたシルクの可能性と出会いを求めてモノづくりに挑戦し続けたいと思っております。



Art Fiber Endo

弊社Art Fiber Endoは京都市内、二条城の北の自社工場で染色するオリジナル手芸素材を販売しております。

商品数は5000点以上、素材を厳選しつつ、シルク・麻・綿・和紙・化学繊維・樹脂あらゆる素材に染色を施します。

皆様に手軽に手芸を楽しんで頂ければと、弊社で企画したオリジナルタッセル(飾り房)の販売・ワークショップを開催しております。

日本各地の手芸イベントにも出店しております。日本最大のキルト展である東京国際キルトフェスティバルやJapan Hobby Showには毎年出店しております。

加えて、手芸素材・タッセルを超えて高付加価値のある商品開発販売も行っております。

その第一弾として創業1863年の老舗九谷焼メーカーである株式会社九谷陶泉様とコラボして「九谷シンプルタッセル」を企画制作しました。

このタッセルは弊社の房糸と高級九谷焼シンプルを組み合わせたタッセルです。商品の大きな特徴としてタッセル各部が磁石により接合、脱着が可能であり、弊社が用意する60種類以上の房糸と九谷焼シンプル100種類を自由に組み合わせ、簡単に自分だけのタッセルを作ることができます。

その造形の美しさ、機構のユニークさが認められ、この商品は経済産業省近畿経済産業局による関西のクールジャパン商品を選出、海外販売するDiscover Kansai プロジェクト inで採用され、フランス、パリのショールーム「maison wa」で展示されました。また、9月には日本とシンガポール国交50周年行事であるMetro Meets JAPANの催しにも採択され、シンガポールのメトロ百貨店で1ヶ月九谷シンプルタッセルの展示販売及び弊社タッセルのワークショップも現地で行いました。

さらに9月北米ナイアガラで開催された世界シンプル会議にも弊社商品を出展致しました。同会議はシンプルコレクターの祭典で日本の九谷焼で作られたシンプルとそのタッセルは現地で非常に好評でした。

このように弊社は単なる手芸店という枠組みを超えて商品を開発を行い、今後も国内外積極的に展開していこうと思っております。是非今後ともどうぞよろしくお願い致します。

